

第5章 給水量の実績と見通し

(1) 給水量の実績（平成28年度末時点）

本県における一日最大給水量、一人一日最大給水量は、平成28年1月の記録的寒波に伴う給水管*の凍結・破損等による漏水の影響で一時的に増加した平成27年度を除き、ほぼ横ばいで推移しています。

一日平均給水量・一人一日平均給水量については、近年、ほぼ横ばいで推移しています。

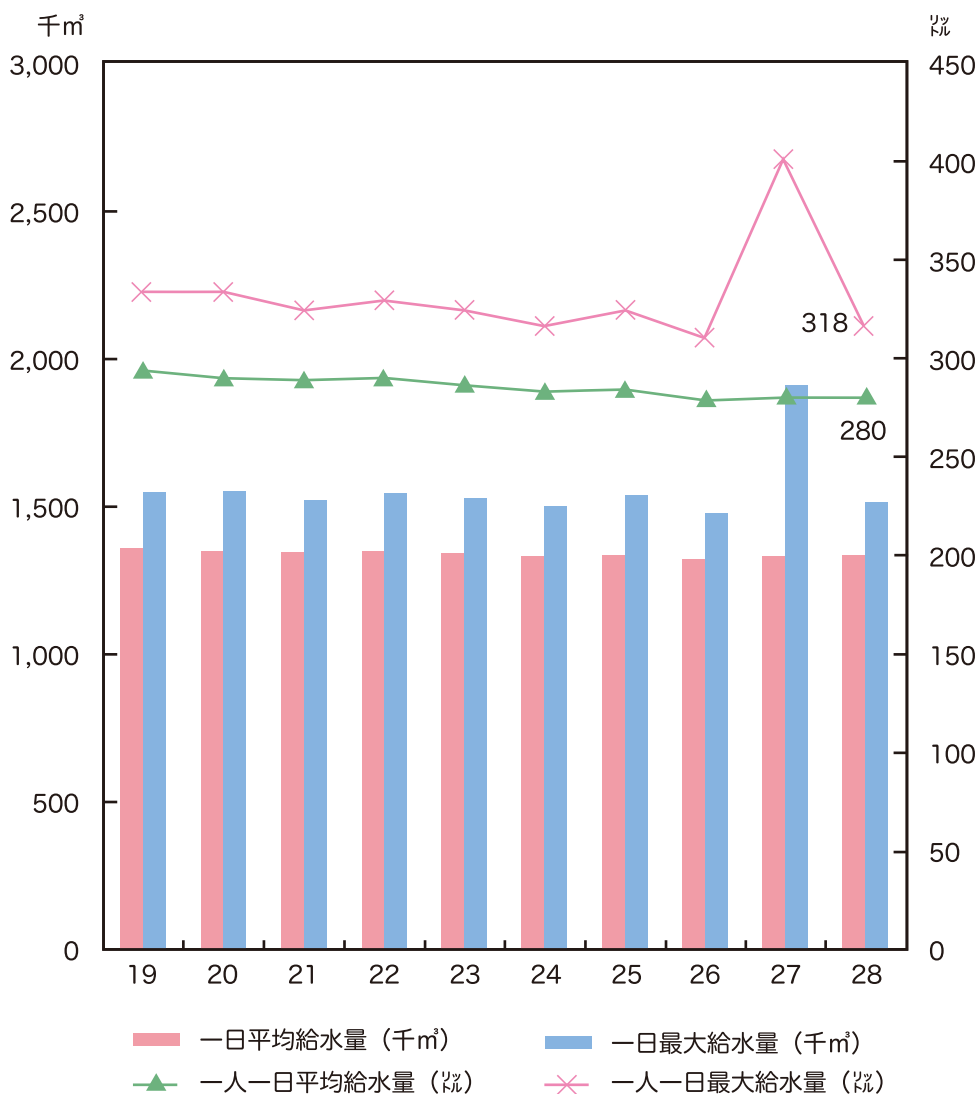


図5-1 一日平均・最大給水量、一人一日平均・最大給水量の推移（上水道、簡易水道）

出典：福岡県「福岡県の水道 平成28年度」

表5-1 年間給水量の推移（上水道、簡易水道）

(千m)

	H16	21	26	27	28
福岡	222,370	222,810	223,522	227,099	228,385
北九州	153,907	146,955	136,046	136,408	136,015
筑後	71,058	72,274	73,882	74,987	75,155
筑豊	51,750	49,732	48,771	48,565	47,538
福岡県(計)	499,085	491,771	482,221	487,059	487,094

表5-2 普及率の推移（上水道、簡易水道、専用水道）

	H16	21	26	27	28
福岡	95.7%	96.0%	96.2%	96.2%	96.3%
北九州	95.1%	95.5%	95.9%	96.2%	96.3%
筑後	78.2%	81.2%	83.4%	84.0%	84.5%
筑豊	94.1%	94.5%	95.3%	95.4%	95.5%
福岡県(全体)	92.1%	93.1%	93.8%	94.0%	94.2%

表5-3 総人口の推移

(人)

	H16	21	26	27	28
福岡	2,312,762	2,396,275	2,488,114	2,513,796	2,532,620
北九州	1,332,294	1,307,507	1,279,115	1,275,109	1,267,840
筑後	949,688	922,413	897,386	892,751	887,711
筑豊	451,433	434,420	417,675	413,845	409,982
福岡県(計)	5,046,177	5,060,615	5,082,290	5,095,501	5,098,153

表5-4 給水人口の推移（上水道、簡易水道、専用水道）

(人)

	H16	21	26	27	28
福岡	2,213,095	2,301,609	2,393,222	2,418,501	2,438,836
北九州	1,267,225	1,248,780	1,277,150	1,226,021	1,220,953
筑後	742,613	748,993	748,195	749,740	750,128
筑豊	424,784	410,704	398,221	394,662	391,371
福岡県(計)	4,647,717	4,710,086	4,766,788	4,788,924	4,801,288

※1 専用水道は、自己水源によるもののみを計上

※2 各項の単位で四捨五入しているため、計で一致しない場合がある。

出典：福岡県「福岡県の水道」

(2) 給水量の見通し

圏域別にみると、福岡圏域においては、給水人口、年間給水量ともに増加傾向にあります。また、筑後圏域においては、普及率が向上しており、給水人口、年間給水量ともに増加傾向にあります。一方、北九州圏域及び筑豊圏域においては、普及率は向上していますが、給水人口、年間給水量ともに減少傾向にあります。

本県の人口は、現在、全体としては増加していますが、国立社会保障・人口問題研究所の人口推計(平成30年3月推計)では、今後、減少に転じると予測されています。

今後、圏域によっては普及率が向上し、給水人口、年間給水量ともに増加が見込まれますが、将来的には県全体では人口減少の影響が大きくなり、給水量は減少していくことが考えられます。(資料編 P.10 参照)

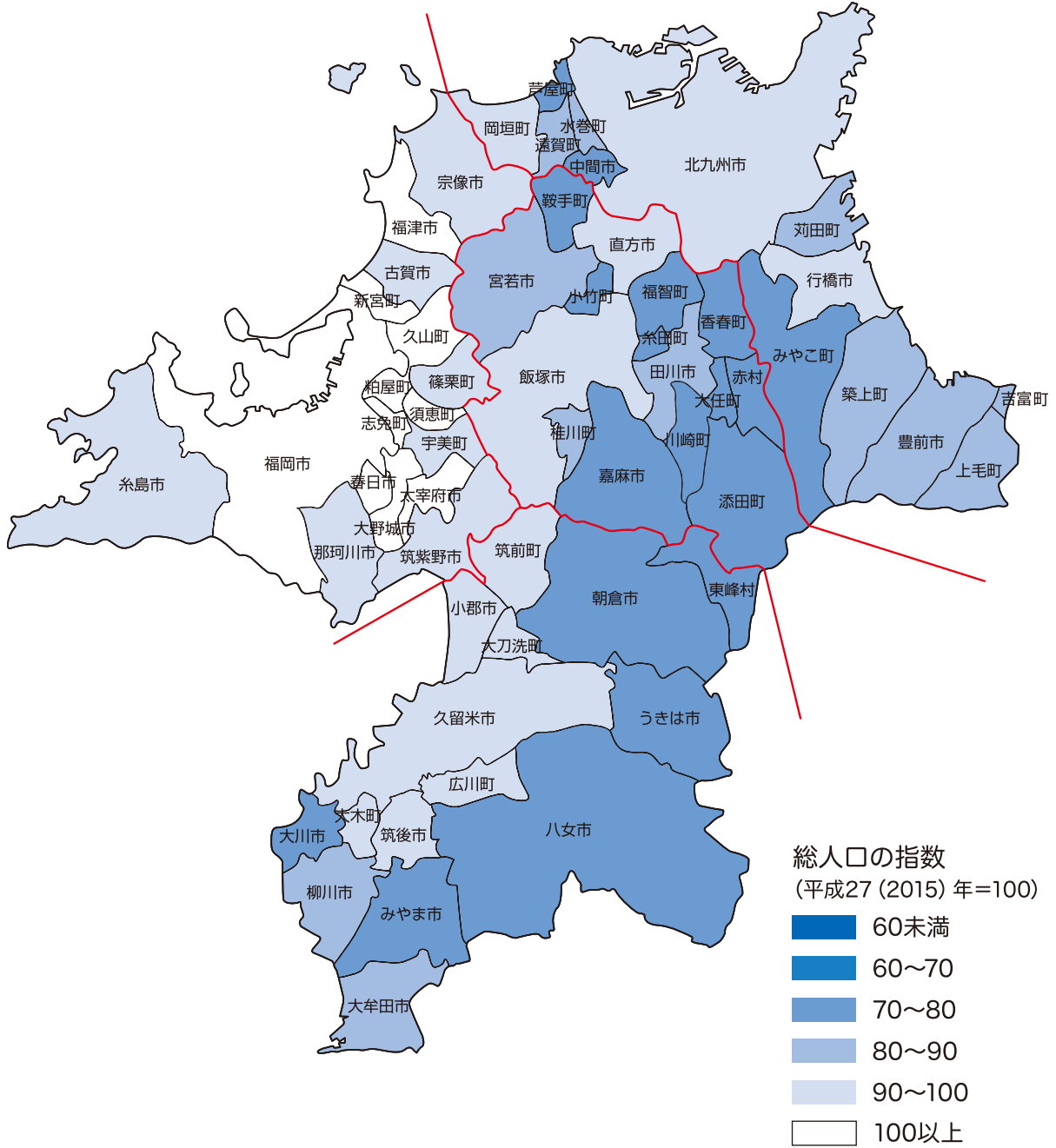


図5-2 平成42(2030)年の総人口の指数(平成27(2015)年=100とした場合)

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年3月推計)」

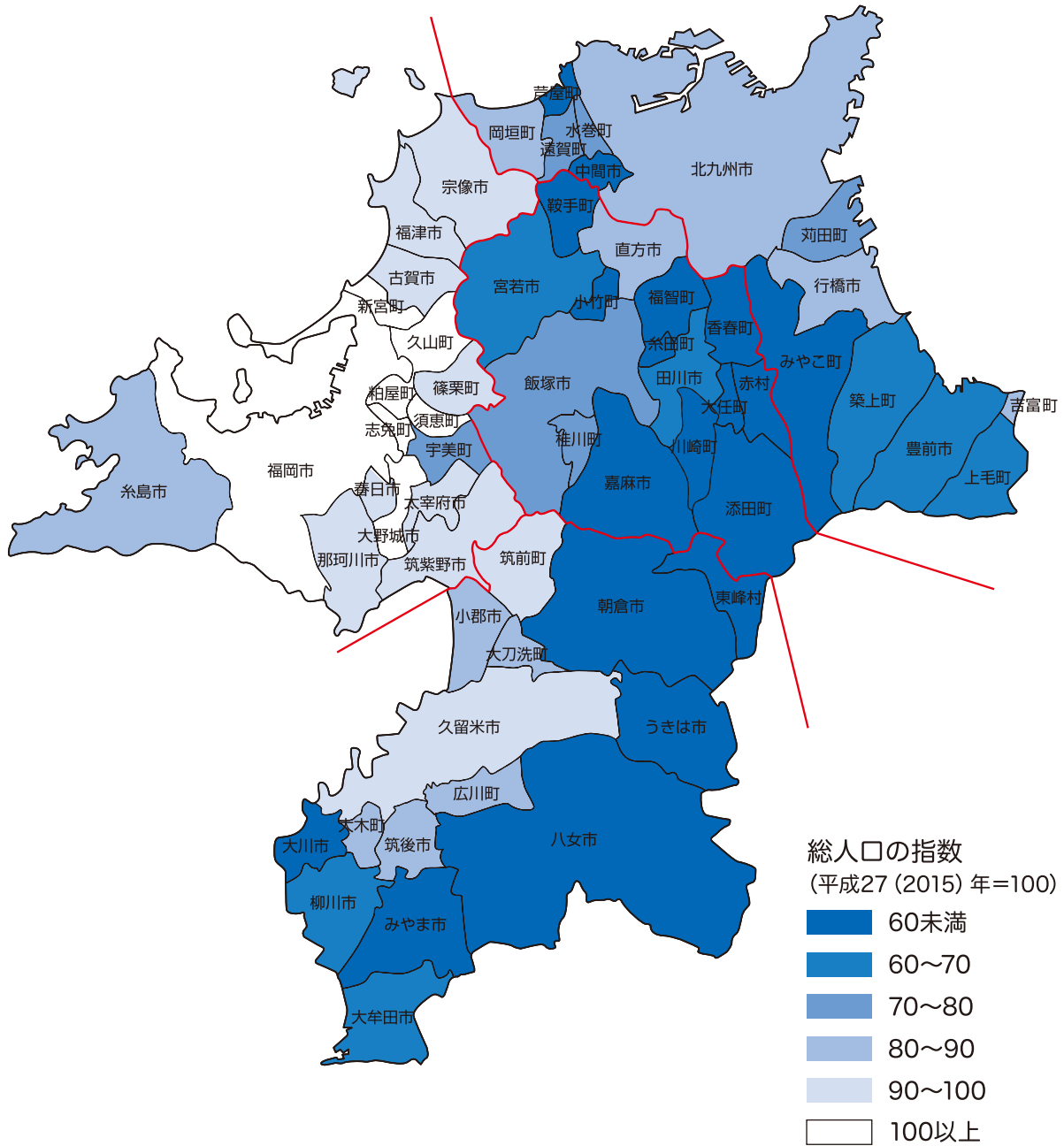


図5-3 平成57(2045)年の総人口の指数(平成27(2015)年=100とした場合)

出典: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年3月推計)」